

健康・医療心理学

[講義] 第2学年～第3学年 前期 選択 2単位

《担当者名》関口 真有 (心理科学部) (sekiguchi@hoku-iryo-u.ac.jp)

【概要】

公認心理師の活躍の場は多岐にわたり、精神科医療だけでなく、さまざまな疾患における心理的支援や多職種連携が求められている。様々な領域における心理師の役割について学ぶ。本講義では、健康・医療心理学 やアセスメント、支援法などで学んだ知識を基に、実習科目で求められる知識の習得を目指す。

【学修目標】

様々な領域における心理社会的課題と心理的支援を理解する。
様々な領域における心理職の役割や多職種連携について理解する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー（学位授与方針）との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

臨床心理士・公認心理師

【実務経験を活かした教育内容】

臨床心理士・公認心理師としての実務経験に基づき、医療現場で必要とされる知識を修得できるように講義する。